

重点戦略 ① 農業・農村を支える多様な担い手づくり戦略

本県の基幹的農業従事者の64%は65歳以上の高齢者であり、本県農業の持続的発展のためには、担い手確保対策や地域農業を支える仕組みづくりが重要となっています。

このため、新規就農者や認定農業者、女性農業者など多様な担い手を育成するとともに、地域農業を支える活力ある経営体や組織づくりを推進します。

今後5カ年で取り組む具体策

次代を担う多様な新規就農者の確保・育成

- 農業後継者の円滑な就農を図るため、長野県農業経営者協会等関係機関・団体と連携し、技術習得の支援、経営指導等を行います。
- 就農相談会を県内外で積極的に開催するとともに、(社)長野県農業担い手育成基金の助成事業・研修資金貸付事業等により、就農希望者の円滑な就農を支援します。
- 「新規就農里親支援事業」や農業改良普及センターでの「フォローアップ講座」・「帰農者講座」などにより栽培技術や経営管理技術の習得などを支援します。
- 新技術情報や全国の先進的事例等、農業経営の向上に有益な情報の収集・発信とともに、効率的・効果的な活用を支援します。
- 農作業体験等を通じ、児童・生徒への農業・農村に対する興味や理解を深めます。

意欲ある認定農業者の確保・育成

- 市町村営農支援センター、長野県担い手育成総合支援協議会などの関係機関・団体と連携し、経営改善計画の作成支援等認定農業者の確保・育成に努めます。
- 補助事業や制度資金の活用と農業経営コンサルタントによる経営診断により、認定農業者等の経営基盤の強化と経営改善を促進します。
- 農地保有合理化事業等により、農地の利用集積を進め、認定農業者の経営規模拡大を支援します。

多様な農家が支え合う地域営農の仕組みづくり

- 農業後継者の減少、高齢化が進む中で、多様な農家が支え合う地域営農の仕組みづくりを進めます。
- 農業改良普及センターに集落営農スペシャリストを設け、関係機関と連携した合意形成活動やリーダー育成等を支援するとともに、地域営農アドバイザーによる助言・相談活動を実施します。
- 「中山間集落営農づくり支援事業」により中山間地域における集落営農組織の育成活動や機械・施設整備を支援します。



集落営農組織による営農活動

地域農業を担う女性農業者の育成・支援

- 女性農業者講座等により農業技術・経営管理能力の向上等を支援し、女性農業経営者及び女性農業者リーダーを育成するとともに、研修会・交流会により組織活動を支援します。
- 研修会の開催等により男女共同参画に向けた意識啓発を図るとともに、関係機関・団体の理解や支援を促し、政策決定の場への女性登用を推進します。
- 地域農産物を活用した加工や直売所の開設・運営、農家レストランの経営などを支援し、女性農業者の起業活動を促進します。